



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和7年11月4日（火）岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
管財課	県庁舎運用係	高橋	内線 2416 直通 058-272-1150 FAX 058-278-2550

本日の取材は19時30分までにお願いします。

ぎふ結のもりでのセアカゴケグモの発見について

ぎふ結のもり（岐阜市藪田南2-1-1）で、下記のとおり特定外来生物である「セアカゴケグモ」が発見されました。

なお、本事案に伴うけが人等はありません。

記

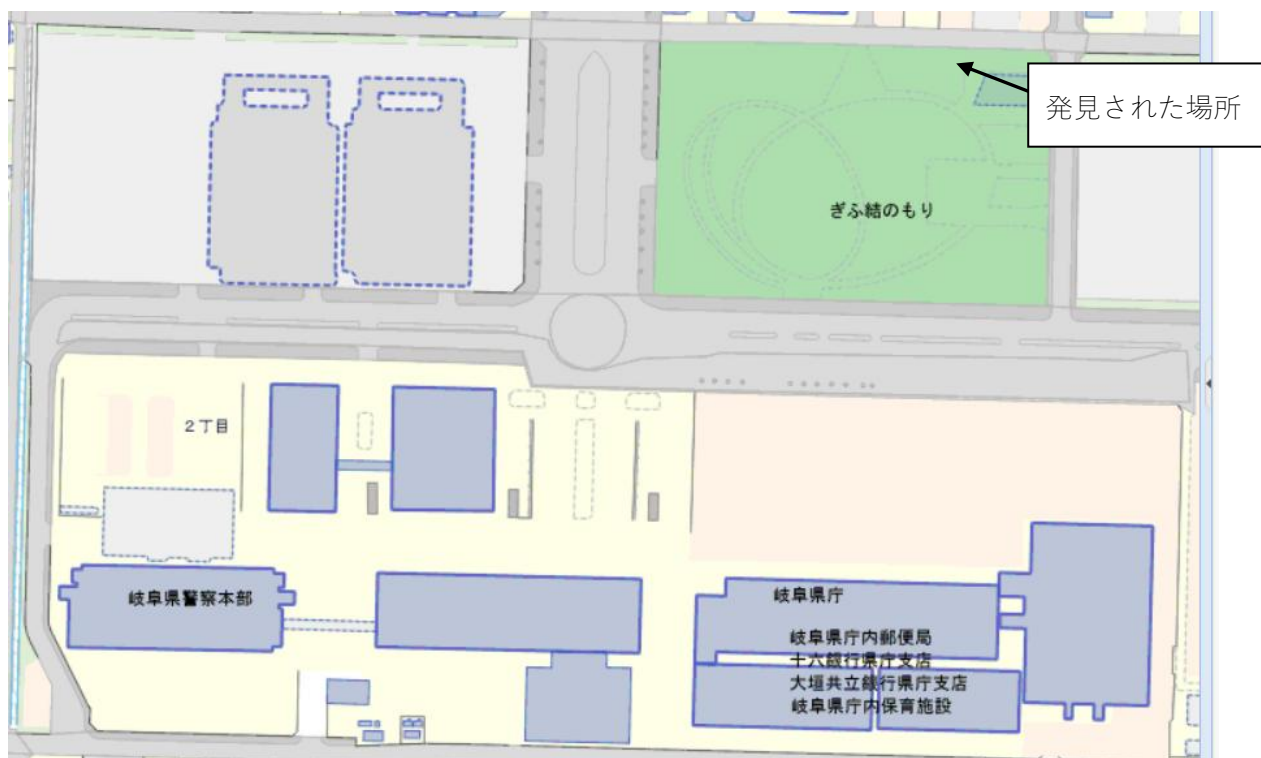
1 経緯

- ・令和7年11月4日（火）15時30分頃、ぎふ結のもりのベンチにて、職員がセアカゴケグモの疑いのあるクモを発見し、管財課に通報があった。
- ・管財課職員が現場を確認し、セアカゴケグモ5匹（成体：雌）と卵のう6個を発見した。
- ・公園利用者の安全を優先し、捕獲せずに、その場で殺処分した。
- ・発見箇所周辺での殺虫剤散布済み。
- ・周辺を確認したが、現時点で他に発見はない。

2 今後の対応

- ・発見現場及び庁舎内での注意喚起の掲示。
- ・警備員による巡回。

岐阜県庁舎 平面図



<参考>

セアカゴケグモとは

特定外来生物で、国内では平成7年に大阪府内で初めて発見され、現在では全国各地で広く生息が確認されている。日当たりのよい暖かい場所で、地面や人工物の窪みや穴、裏側、隙間に営巣する。攻撃性は少なく、驚かせたりしない限り人を咬むことはない。

セアカゴケグモのメスは毒をもっています。

セアカゴケグモ 成体 (胴体6mm)



※咬まれた場合の症状

- ・咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなり、痛みは全身に広がる。
- ・通常は数時間から数日で症状は軽減するが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの症状が数週間継続することがある。
- ・重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じる。